

新島の火山活動解説資料（平成 23 年 4 月）

気象庁 地震火山部
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・噴気など表面現象の状況（図 2）

式根（丹後山の西南西約 4 km）に設置してある遠望カメラでは、丹後山山頂部に噴気は認められませんでした。

・地震や微動の発生状況（図 3、図 4^{*}）

2011 年 3 月 11 日に発生した「東北地方太平洋沖地震」以降、新島付近を震源とする地震が一時的に増加し、3 日 02 時 07 分に新島付近を震源とするマグニチュード¹⁾ 2.2 の地震が発生し、東京都新島村式根島などで震度 1 を観測する地震が発生しましたが、その後、地震活動は収まっています。

火山性微動は発生しませんでした。

1) マグニチュードは地震の規模を示します。資料中のマグニチュードは暫定値で、後日変更することがあります。

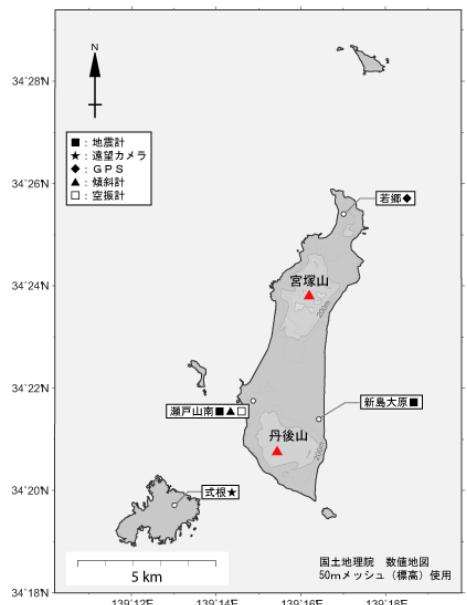


図 1 新島 気象庁の観測点配置図
(小さな白丸は観測点位置を示しています)



図 2 新島 丹後山山頂部の状況
(4月 24 日、式根遠望カメラによる)

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 23 年 5 月分）は平成 23 年 6 月 8 日に発表する予定です。

*この記号の資料は気象庁のほか、東京大学及び独立行政法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 20 業使、第 385 号）。

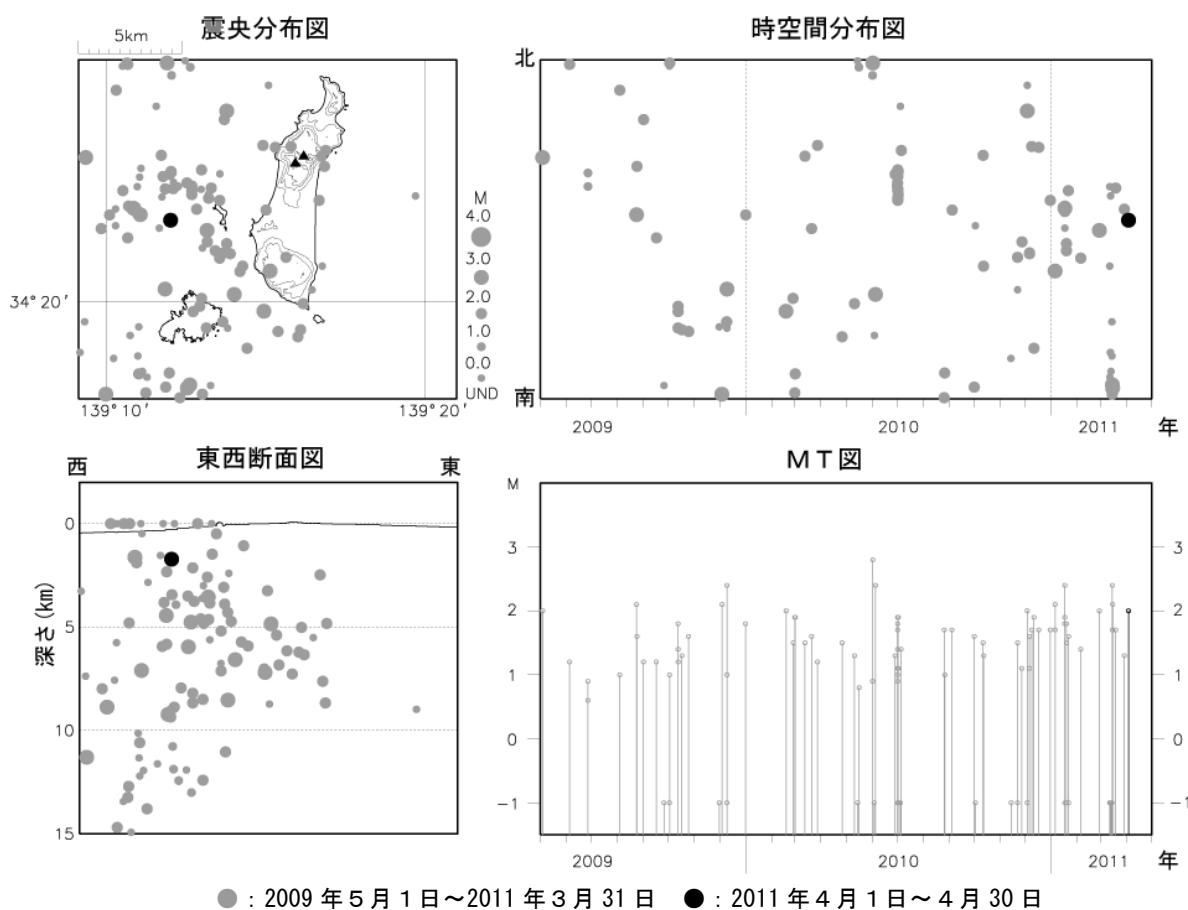
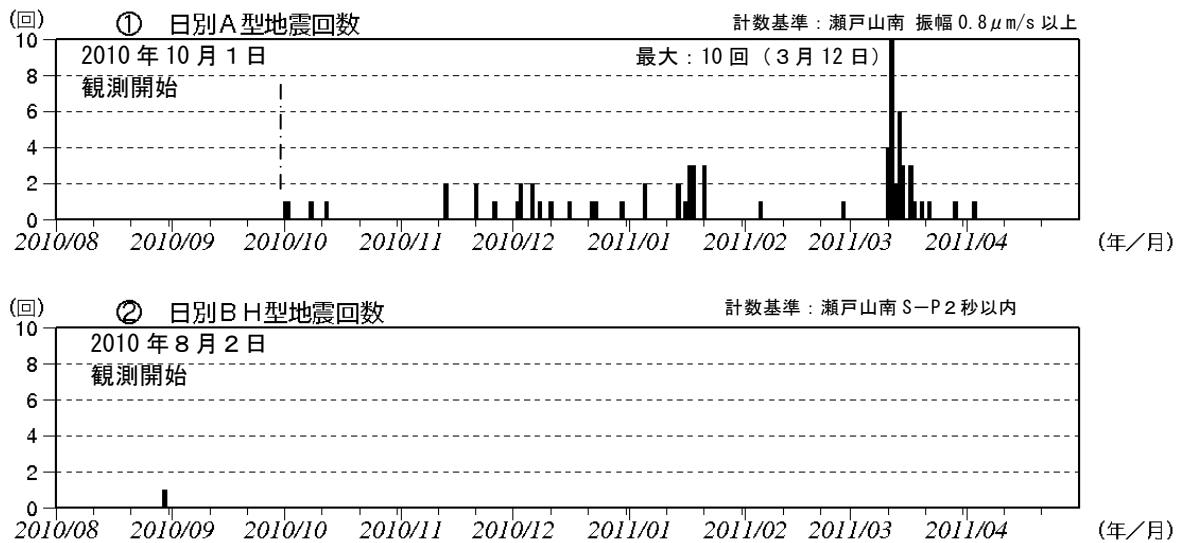


図 4* 新島 広域ネットによる山体・周辺の地震活動 (2009 年 5 月 1 日～2011 年 4 月 30 日)

M (マグニチュード) は地震の規模を表します。

3 月分、4 月分は一部未処理の期間があります。

図中の震源要素は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。